

第3回 学校運営協議会報告

今回の学校運営協議会では、令和4年度の学校運営についての報告を行いました。そして、「令和5年度の学校運営方針」について協議が行われ、承認されました。また、今年度の学校運営協議会の取組についてのご意見をいただきました。

その後、地域学校協働活動本部の設置に向けた学習会を行いました。地域とともにある学校づくりを進めていく上での貴重な会となりました。

1 開催日時 令和5年3月9日（木）午前10時00分～午前11時30分

2 場 所 大里中学校会議室

3 出席者 12名（13名中1名欠席）

4 今年度の取組の報告と来年度に向けて

(1) 教育活動について

- ・ 「特色ある学校づくり」実践報告、現職教育の取組報告
- ・ 次年度検討委員会のまとめから

(2) 教育環境の整備について

- ・ 2学期以降の環境整備状況、来年度に向けた備品・施設要望
- ・ 部活動やコンクール等の表彰生徒について

(3) 教育活動に関するアンケート結果（学校評価）について

- ・ 今年度の成果と課題
- ・ 教育活動についての保護者の意見、要望

【委員からのご意見】

- ・ 埼玉県中学校で不審者に侵入された事件があったが、学校では防犯カメラは設置されているのか。

（学校より） 市内小中32校に設置されている。本校には9台設置されている。職員室にモニターがあり、積極的に人や車の動きを確認するように努めている。

- ・ 学校評価で教職員の数値が生徒よりも低い項目がある。先生方の生徒たちへの期待が大きいことが感じられる。

（学校より） さまざまな教育活動に対して、生徒と教職員が共通の意識をもって取り組むことができるように努めていきます。

5 協議事項

- (1) 令和5年度の大里中学校の学校運営方針についての協議と承認
 - ・ 基本方針、めざす学校の姿や生徒の姿
- (2) 今年度の学校運営協議会の取組について

【委員からのご意見】

- ・ 今まであまり学校の教育活動に関心がなかったが、学校と地域が一緒になって、子どものために一生懸命に取り組んでいることが分かった。
- ・ メンバーの一員として参加したことで、学校のことを身近に感じる事ができた。先生や生徒の頑張っている姿を見ているだけでうれしくなる。「絆」の大切さを実感した。委員としてできることはやっていきたい。
- ・ 大里中の生徒は、まじめで素直で礼儀正しいと感じた。そんな生徒のよさがもっと伸びるように、地域と学校が一体となって取り組むことができる環境を整えていきたい。
- ・ 学校や先生、子どものことを知ることができ、みんなの支えがあって子どもが成長できていることを実感した。委員の方々が、「やってみてよかった」と思える協議会になるようつなげていきたい。そして、学校・地域・家庭が一緒になって子どもを育てていくよさを知ってもらいたい。
- ・ 我が子は、入学直後は登校を渋っていたが、卒業間近には、「大里中は最高だ」と言っていた。多くの人たちの支えがあって成長したのだと実感した。「多くの人たちの支えがある」ことを知らない親子もいるので、知らせていきたい。
- ・ 我々の知らない苦労があって、先生方大変さを感じる事ができた。また、これからはより地域の特色を生かした学校が増えていくと思う。
- ・ 来年度の経営方針のめざす生徒の具体的な姿として「笑顔」が示されている。とてもよい言葉である。「いい笑顔」というのは必ず歯を出している。歯を出して笑い、きれいな笑顔があふれる学校にしてほしい。
- ・ 愛知県の体力・運動能力が低下している。今後、部活動が地域移行になると、「どうなっていくのか」心配である。地域で子どもを育てる仕組みをしっかりと整える必要がある。
- ・ 学校祭や卒業式にも参加させていただいたが、学校や生徒のよいところばかりであった。学園ドラマをみているようで、幸せだった。

6 地域学校協働活動について

- ・ 地域学校協働活動リーフレット（愛知県教育委員会）による説明
- ・ 他県の取組を映像で紹介

○令和5年度 第1回学校運営協議会について

- 1 開催日時 令和5年5月25日（木） 午前中
- 2 場 所 大里中学校会議室
- 3 議 題 基本方針の説明・年間予定の説明・地域と連携した活動について